



と い で の

校訓 「自立・創造・敬愛」



高岡市立戸出東部小学校
令和7年11月1日発行

みんなで祝おう！創校60周年 ―学校を愛する気持ちを形にして―

第2学年

本校は今年、創校60周年という大きな節目を迎えます。2年生は「みんなで祝おう60周年」を合言葉に、「学校を大切に思う気持ち」や「ふるさとを愛する心」を育てていきたいと考え、様々な取組を行ってきました。

5月の運動会では、子供たちがゴールを目指して力いっぱい走り抜き、仲間を応援し合う姿が見られました。会場には、2年生みんなで作った「60周年戸出東部」の掲示が飾られ、保護者の皆様からのご好評いただきました。

また、今年で60回目を迎える「戸出七夕まつり」を見学しに行きました。そして、祭りの美しさに負けじと、学校でもオリジナルの七夕飾りを制作しました。「60周年おめでとう」「地域の人、ありがとう」など、一人一人の願いが込められた飾りが学校を彩りました。

図画工作科では、紙粘土を使って「お祝いケーキ」を作りました。子供たちは「学校の60歳の誕生日だね！」と話しながら、思い思いに飾り付けを工夫し、心のこもった作品に仕上げました。

そして今月、11月22日の「創校60周年記念式典」に向けて気持ちを高めています。これまでの歩みを振り返り、これからの未来へとつなげる大切な時間を刻んでいます。七夕に込められた思いのように、子供たちの健やかな成長を願いながら、子供たちが「戸出東部小学校が大好き」と胸を張って言えるよう、これからも地域の皆様と協力し、一人一人を大切にしたい教育活動に取り組んでまいります。



心も体も健康に

保健主事

季節の変わり目で、昼と夜の寒暖差が激しくなってきました。そんな中でも、子供たちは元気にグラウンドや体育館で体を動かしています。

「とやまゲンキッズ作戦」の結果でも、東部っ子は、「外で遊んでいる」という質問項目において、全学年、県平均を上回りました。一方で「思い通りにならなくても我慢できる」や「イライラすることはない」等、心についての項目では県平均を下回りました。



では、「心が健康である」とはどのような状態のことを指すのでしょうか。先日、6年生の学級で行われたメンタルヘルスの授業では、スクールカウンセラーの先生が「悩みや不安、ストレスは誰にでもある。悩みに対処する方法を自分なりに考えることが大切である。」という話をされました。体を動かしてみる、誰かに相談するなど、自分なりの悩みや不安との付き合い方を考えてみるのもよいというアドバイスもいただきました。

今月11月12日の学校保健委員会では「心も体も元気いっぱい東部っ子～睡眠の大切さを知ろう～」と題し、講師の先生に睡眠についての講演をしていただきます。すでにご案内していますが、保護者の皆様もご参加いただけます。これを機に、ご家庭でも、睡眠時間等、生活習慣を見直し、心の健康について考えてみませんか。